第 41 回
駅前放置自転車クリーンキャンペーン
推進委員会幹事会

令和 6 年 9 月 4 日（水）

都庁第一本庁舎 5 階大会議場

午後3時00分 開会

○ 生活文化スポーツ局都民安全推進部 坂本連携担当課長

ただいまから、第41回駅前放置自転車クリーンキャンペーン推進委員会幹事会を開催いたします。

開会にあたりまして、当幹事会の主宰者であります生活文化スポーツ局都民安全推進部長、馬神よりご挨拶を申し上げます。

○ 馬神生活文化スポーツ局都民安全推進部長

都民安全推進部長の馬神でございます。本日はお忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、日頃より皆様方には放置自転車対策をはじめ、東京都の交通施策にご尽力、また、ご理解賜りまして、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

本日のこの駅前放置自転車クリーンキャンペーンでございますが、都、区市町村、関係団体の連携と協力によりまして、今年で41回目を迎えます。

今年度の実施につきましては、6月21日に、オンライン会議で開催した推進委員会におきまして、ご承認をいただき、今年10月22日から31日の10日間をキャンペーン期間として、広報また撤去活動等の取組を推進してまいります。どうぞご協力をお願いいたします。

本日の幹事会ですが、キャンペーンに向けて各団体が策定した実施計画を発表していただき、放置自転車削減に向けた連携、また協力体制を確認し、キャンペーンの効果的な実施につなげるということを主な目的としております。

都内の駅前放置自転車の台数ですが、昨年調査の段階で約1万6千台まで減らすことができました。これも皆様方と共に長年対策を継続してきた成果と考えております。

誰もが安心して快適に自転車を利用できる環境を作り出すためには、もちろん普及もございしますが、安全な利用、自転車を放置しないなどのルール・マナーについて、しっかり都民の皆様にご理解いただくことが大切になってまいります。

東京都では、このルールの普及啓発につきまして、昨年の2月でございますが、学習アプリとして「輪トレ」というものを作成し、今普及に努めているところでございます。

また、自転車のルールとしては、昨年、ヘルメットの着用というものが全年齢で努力義務化しておるところでございますが、こちらにつきましても皆様のご理解、ご協力をいただけますと大変幸いに存じます。

最後に、令和7年までに目標として駅前放置自転車の台数を1万5千台以下にするということを設定しております。

この目標の達成に向けまして、引き続き皆様と力を合わせて進んでいければと存じます。どうぞよろしく願いいたします。

○ 坂本連携担当課長

議事に入る前に、資料の確認をさせていただきます。

お手元にご用意しておりますタブレットに配布資料のデータ一式が格納されております。庁内関係者の皆様につきましては、事前にデータを送付しておりますので、ご自身の端末でご確認をお願いいたします。

タブレットの中に配布資料のデータが入っていない方はいらっしゃいますでしょうか。

もしいらっしゃいましたら挙手でお知らせください。

それでは議事に入りますので、これより、司会を主宰の馬神に代わります。

○ 馬神都民安全推進部長

それでは、次第の2、議事に移ります。

(1)「第41回駅前放置自転車クリーンキャンペーン実施計画について」でございます。まず、実施計画の概要について事務局から説明をお願いします。

○ 坂本連携担当課長

資料1「第41回クリーンキャンペーン実施計画の概要」をご覧ください。

6月21日にオンライン開催された推進委員会で、ご承認いただいた実施大綱から抜粋したのになります。

実施期間は、10月22日から31日までの10日間。

主催は、東京都及び島しょを除く53の区市町村、さらに構成団体として28団体、協

力団体5団体に参画いただいております。

統一標語は、昨年度から継続の「自転車の代わりに置こう思いやり」、実施内容は、(1)広報活動と、(2)放置自転車の撤去等に分かれます。

広報活動としては、ポスターの掲示、リーフレットの配布、広報誌等への掲載などのほか、9月下旬には東京都で「クリーンキャンペーン実施」のプレス発表を予定しております。

また、各地域や参加団体それぞれ実情に応じた広報活動として、駅構内・車内放送による広報や駅頭での啓発活動などが行われます。

さらに、キャンペーン期間中は区市町村による放置自転車の撤去活動等が強化して行われます。対象駅、実施日等の具体的内容については、区市町村ごとに「実施計画」で定めることとなっております。

区市町村以外の関係機関・団体におかれましては、区市町村より協力の要請があったときは、可能な限り応じることとなっております。

概要は以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

概要についての説明でございました。

今の説明について、この時点で何かご質問等はございますでしょうか。

よろしいでしょうか、

それでは、引き続き、各団体の実施計画に移りたいと思います。団体ごとに恐れ入りますが、概ね1分程度を目安にご説明をしていただければと存じます。

資料は、資料2から資料4までが区市町村関係の計画、資料5及び資料6がそれ以外の計画になりますので、それぞれご覧いただければと存じます。

では、出席者一覧の番号順に発表していただきたいと存じます。私どもから見て、右側になりますが、まず最初に区市町村の皆様にご説明をしていただきたいと存じます。中央区さん、よろしくお願いいたします。

○ 中央区 伊東交通対策係長

中央区です。本日、課長の代理として交通対策係長の伊東が参加させていただいております。

それでは、説明いたします。中央区の放置自転車の状況は、昨年度の調査では前年より減少し、1,007台となっております。

一方で、健康志向や環境への配慮などにより自転車の利用は増しております。つきましては、放置自転車問題を広く区民に訴えるために、クリーンキャンペーン期間中は、東京都第一建設事務所、警察署、鉄道各社、中央区シルバー人材センターなど等、各関係機関のご協力を賜りながら、区内の鉄道4駅周辺で広報活動を実施いたします。

また、放置自転車の撤去移送につきましても、作業車両に取り付けたスピーカーによる啓発や駐輪場への利用案内など等を併せて行うことにより、自転車の放置防止に努めてまいります。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。続いて北区さん、お願いします。

○ 北区 小山土木管理課長補佐

北区でございます。本日、議会对応のために課長が欠席ということで、代理の小山が出席させていただいております。

北区におきましては、自転車について、以前は赤羽駅中心に放置自転車がかんがりの台数がございます、ワースト1というところを3、4年前までずっと続けていたのですが、最近では、区民の皆さんも放置自転車について、やっつけられないという意識が徐々に定着をしたと、それに、私どもの撤去活動も定期的にかんがり回数をやっているということで、かんがり意識が浸透していただいていると、当事業分析などの判断をしております。

北区のクリーンキャンペーンにつきましては、資料2の2ページの5行目の訂正をお願いしたいのですが、実施日がクリーンキャンペーン期間を含むと書いてあり、先行して北区では実施する予定でございますので、クリーンキャンペーン期間外も含むということであると、9月26日から29日というものと、あと10月24日から27日という期間、そして

22 日というように書いてありますが、22 日は削除していただきたいと思います。申し訳
ございません。

それと実施駅数についても、1 駅増えて4 駅で実施する予定でございます。

コロナ前ですと町会、自治会さん、あとは商店会の方々と共同で実施をしていたのです
が、それ以来、なかなか公道でやることは難しい状況で、まだ、はやりかけているところ
もあり今は実施しておらず、行政と警察さんの立会いでやっております。

あとは、主な駅のアナウンスをしていただくというようなことです。

あと、撤去作業は、普段どおりやっていくということで、実施をする予定でございます。

実施駅については4 駅ということで、先ほどお話ししたような、王子、赤羽それ以外に
十条、田端というところを重点的にやっていく予定でございます。

話が長くなってしまいましたが、北区の今年度のクリーンキャンペーンの実施予定とい
うことで考えております。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。では、続いて渋谷区さん、お願いいたします。

○ 渋谷区 林交通政策課長

渋谷区です。渋谷区も駅中心に放置自転車がとても多い状況であり、活動実施計画では、
主に駅周辺の広報活動について、4 駅にて重点的に実施しようと考えております。場所は、
恵比寿駅、代官山駅、笹塚駅と幡ヶ谷駅で実施する予定です。

昨年度から「自転車まちづくり協議会」をこの4 地区で立ち上げまして、産学官民とい
うところで、学校さん、企業さん、町会さんに入っていただき、普段からパトロールを行
い、その後、会議を約四半期に一度実施していますので、本件をメインに行っていきたい
と思っています。

撤去活動については、全区内に 22 駅ありますので、継続して実施していきたいと思
います。その他、コミュニティバスにポスター掲示、区ニュースへの掲載、その他町内放送
など、できる限り広報を実施していきたいと思っています。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。では、続いて葛飾区さん、お願いします。

○ 葛飾区 岡原交通安全対策担当課長

葛飾区です。葛飾区は区内、新小岩駅前の放置自転車がワースト 1 位、京成立石駅前がワースト 3 位となっていますことから、放置自転車対策・撤去を強化しているところでございます。

駅前キャンペーンについては春と秋に実施していますが、本年 10 月の駅前放置自転車クリーンキャンペーンでは、亀有、新小岩、金町の駅前で放置自転車追放及び盗難防止キャンペーンとして実施を予定しています。

このキャンペーンには、地元自治町会の皆様、自転車商組合、駅長のほか、管轄する警察署の方にもご参加いただき、30 名から 40 名、多いところでは 70 名で実施いたします。

また、広報関係におきましては、期間中、放置自転車の撤去活動を連日実施するほか、区役所の広報誌であります広報かつしか、FM 葛飾による放送、ポスター掲示などを実施いたしまして、広報活動を展開する予定となっております。

放置自転車につきましては、区民から多くの苦情・要望をいただいているところでありますので、住民の理解が得られるよう対応してまいりたいと考えております。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。では、引き続き東久留米さん、お願いします。

○ 東久留米市 矢崎管理課管理調整担当主査

本日代理出席の東久留米の管理課の矢崎です。よろしく申し上げます。

私より実施計画についてご説明いたします。本市には、西武池袋線の東久留米駅が 1 つでございます。キャンペーン期間中において、ポスターを駅や市の施設、小学校、高校、郵便局、銀行などに掲示させていただくほか、キャンペーンのホームページ並びに広報誌掲載、それと、リーフレットを市の窓口で配布します。

そのほかに、3 点ほど放置自転車の対策を実施しておりまして、まず、条例により駅周

辺を中心に放置自転車禁止区域に指定しています。

それから、令和4年から5年にかけて国の社会資本整備総合交付金を活用しまして、都市計画駐輪場を2か所建設いたしました。今年度より、その施設につきましては、指定管理者が管理運営をしております。

3点目に、当指定管理者に委託して、年末年始を除く毎日、朝7時から午後6時まで放置自転車禁止区域の監視を委託し、街頭指導並びに週3回、放置自転車の撤去を実施しております。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。では、続いて東村山市さん、お願いします。

○ 東村山市 大森交通課主任

東村山市になります。東村山市におきましては、放置自転車禁止区域である市内5か所の駅前広場を中心としまして、市内業者に放置自転車の啓発、撤去等の業務を委託しております。

本年度も引き続き同様の活動を行うとともに、本キャンペーンに合わせまして、市報、市ホームページ、あとポスター等による啓発活動を実施する予定でございます。

なお、ポスターによる啓発活動につきましては、放置自転車対策啓発ポスターの作成にあたりまして、市内在住の小学生を対象とした啓発用の絵を例年募集しておりまして、本年度におきましても表彰された作品をポスターや横断幕として活用する取組を実施いたします。当市の活動に関する説明は以上となります。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。では、続いて武蔵野市さん、お願いします。

○ 武蔵野市 澤田交通企画課長

武蔵野市交通企画課長の澤田でございます。武蔵野市はご存じのとおり、中央線の吉祥寺駅、それから三鷹駅、武蔵境駅と3駅ございまして、日々約2万3千台の乗入れ台数が

あるという市になります。

今から 30 年ぐらい前は、毎日 4、5 千台の放置自転車が駅前に溢れるという状況だったのですが、それから 30 年間かけて、今は大体 100 台あるかないかというところまで減少してきたというところでございます。

日々、「放置防止指導員」という制服を着た人たちが街中をぐるぐる回ってきめ細かく指導していることもあって、ここまで下がってきたということでございます。

キャンペーン期間中も日頃と変わらずその指導員の方たちの指導は行いつつ、それとは別に「自転車等駐車対策協議会」という協議会がございますので、その方たちとタイアップして周知を徹底して行っていく予定でございます。

また、3 駅それぞれに商店会等で組織されている懇談会というものもございますので、そこも一緒に街の中に出ていただいて、啓発をする予定でございます。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。続いて粕江市さん、お願いします。

○ 粕江市 雪城交通対策係主事

粕江市道路交通課の雪城と申します。本日より市議会定例会一般質問が始まり、質問対応により幹事である松野が不参加できないことから、代理として参加させていただきましたことをご容赦ください。

粕江市では、クリーンキャンペーンにおける啓発活動として、市の広報誌とホームページに掲載するほか、Facebook、Xなどで情報を発信、また、広報掲示板、公民館、公共駐車場などの公共施設、コミュニティバスの車内掲示、市内小中学校などへのポスター掲示で周知を図る予定となっております。

また、自転車等放置禁止区域を定めている小田急線の 3 駅を対象に、土曜日を含む撤去作業と放置禁止を呼びかける駅頭広報活動を実施します。過去には 1 日 1,000 台ほどあった放置自転車も、本キャンペーンを活用しながら年間 330 日ほど撤去をした年度もありまして、その結果、現在では 1 日に 20 台程度まで減少して落ち着いた状況となっております。

しかし、未だに放置自転車がありますので、放置自転車ゼロを目指し、このキャンペーンを活用していきたいと考えているところです。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。では、続いて奥多摩町さん、お願いします。

○ 奥多摩町 杉村交通防災係主任

本日代理出席をさせていただきました奥多摩町総務課杉村と申します。

奥多摩町につきましては、地形柄、あまり自転車というものを目にする機会がないような地域となっております。つきまして、特段、実施要項等を設けてはいないのですが、引き続き町内に5個の駅がありますので、そちらのJRさんと協力して活動をしていきたいと思っております。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。本日、杉並区さんと羽村市さんがご欠席ということですので、2つの区市につきましては、事務局から説明をお願いします。

○ 坂本連携担当課長

事務局から説明いたします。

まず、資料2の内容でございますが、杉並区さんは3駅での駅前広報活動及び18駅での撤去活動を予定しております。羽村市さんも、2駅での駅前広報活動及び撤去活動を予定されております。

次に資料3の内容になります。杉並区さんは広報誌及びホームページに掲載するほか、ポスターやのぼり旗を掲出し、注意・警告札も使用しつつ啓発品の配布を行う予定です。

羽村市さんも、杉並区さんと同様、広報誌に掲載するほか、ポスターを掲出し、横断幕及び注意・警告札を使用する予定です。また、ビブスを着用して活動される予定と聞いております。

最後に、資料4の内容になります。

先程の補足となりますが、杉並区さんは、記載の日程・駅にて啓発活動を行い、記載の場所においてポスターを掲示する予定となっております。

羽村市さんも同様に、記載の駅にてシルバー人材センターによる呼びかけを行う予定です。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

区市町村のご報告を受けました。こちらについて、何かご質問等はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、次に、官公庁関係に進んでまいります。東京国道事務所さんから順番によりしくお願いいたします。

○ 東京国道事務所 外丸管理第一課長

東京国道事務所でございます。本事務所の取組でございますが、東京都さんが作成したポスターの掲示ということで、東京国道事務所のほか出先出張所全5か所でポスターを掲出してございます。

今回も、東京都さんが作成したリーフレット、こちらも5か所で配布するという取組を行っております。

その他の活動といたしましては、ライフライン等の占用企業者、あるいは直轄国道の請負者等に呼びかけを行いまして、広く都民に周知するという取組を推進していきたいと考えています。

国道に放置された自転車ですが、特に歩道部における通行障害ですとか点字ブロック上への駐輪等の課題がございます。こちらも解消に向けて積極的に推進するように取り組みたいと思います。

なお、撤去に際しましては、関係機関と調整しながら円滑に進めていきたいと考えております。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続きまして、相武国道事務所さん、よろしく願います。

○ 相武国道事務所 櫛下 占用調整管理官

相武国道事務所の櫛下でございます。本日、管理第一課長は別途会議がございまして、代理で私が出席させていただきます。

今年度の実施計画でございしますが、例年はなかったのですが、今年度からホームページへの掲示を予定しています。それから、SNSで東京都さんのウェブでXなどがあれば、そういったところのリポスト等を考えております。

それから、ポスターとリーフレットですが、今回出張所が1つ廃止になった関係で、今まで3か所だったのですが、2か所になりました。

リーフレットはその廃止になった出張所の機能が事務所に移行していますので、数量は変わらず、事務所でまかなうというようなことを考えております。

その他としては、これは期間中ということでもないので、随時、道路管理者において対応しなければいけないものは対応させていただいているということです。

ただ、パトロールなどは通常は車からしか見れないので、それが放置なのか、一時駐輪なのか非常に分かりにくいところがあって、非常に対応に苦慮している部分がございます。

以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続いて警視庁さん、よろしくお願いいたします。

○ 警視庁 松本交通規制課管理官

警視庁です。まず始めに、このたび担当者の異動により、本幹事会のメンバーとして新たに活動させていただくことになりました交通規制課課長代理の松本と申します。どうかよろしくお願いいたします。

早速警視庁での実施計画について3点ご説明をいたします。

1つ目につきましては広報誌等への掲載です。各警察署の交通課で作成している広報誌への掲載、また、警視庁ホームページへの掲載、さらにSNS、こちらは交通総務課の公式Xがあるのですが、こちらを利用した広報を10月中に予定しています。

2つ目ですが、東京都作成のポスター、リーフレットの活用についてです。ポスターに

つきましては都内各交番や警察署内において掲示、リーフレットにつきましては、駅での街頭活動や警察施設の窓口等で配布を予定しております。

3点目、先に触れた駅頭活動の推進についてです。都内各駅におきまして、区市町が実施する放置自転車撤去活動に協力させていただきまして、リーフレット等の配布による広報啓発活動を行うとともに、また、原動機付自転車や自動二輪車の放置駐車についても指導取締りを行っていく予定であります。

以上3点ですが、その他の活動といたしまして、各種交通安全教育の機会を通じまして、広報啓発活動を実施していく予定になっております。

警視庁からは以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。続いて東京消防庁さん、お願いします。

○ 東京消防庁 重田警防部副参事

東京消防庁では、ポスターの掲出を各消防署において、来庁者向けで約 90 か所の掲出を予定しております。以上となります。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。こちらについて、ここでご質問等がございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

では、続きまして、鉄道・バス・タクシー等事業者の皆様から説明をさせていただきます。東日本旅客鉄道さんからよろしくをお願いします。

○ 東日本旅客鉄道 北山企画総務部経営戦略ユニットチーフ

J R東日本でございます。委員代理で北山が報告させていただきます。

キャンペーンの実施結果につきましては、例年どおりの内容となりますが、まず、各駅でポスター掲示を予定しております。

あとは、電車内でのアナウンスです。ずっとアナウンスし続けるわけではないのですが、

駅と駅の間が結構短い駅もございますので、各現場と調整を行い、アナウンスする箇所を選んでおります。

また、放置自転車の多い駅などをターゲットにしながら、その周辺で重点的にアナウンスをするために、各現場と連携を図りながら準備を進めております。

また、駅頭活動におきましても、協力があった場合には、「協力できる範囲で」という言い方になってしまうのですが、各駅でも、街頭での活動に協力させていただく予定で準備を進めております。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続いて、日本民営鉄道協会様、よろしくお願いいたします。

○ 日本民営鉄道協会 木下課長補佐

日本民営鉄道協会でございます。よろしくお願いいたします。

では、民営鉄道における駅前放置自転車クリーンキャンペーン実施計画についてご説明申し上げます。

今年度は、在京の会員会社 13 社に、駅や車内へのポスターの掲示とリーフレットの配布をご協力いただけることになりました。

また、会員各社の広報誌やホームページ、駅構内の放送などを通じて、利用者に対してキャンペーンの呼び掛けを行う予定です。

以上簡単ではございますが、日本民営鉄道協会からの説明を終わります。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。では、続きまして、東京バス協会様、よろしくお願いいたします。

○ 東京バス協会 宮原安全・環境部長

東京バス協会の宮原でございます。よろしくお願いいたします。

例年どおりの内容でございますが、広報重点ということで対応してまいります。

記載のとおり、バス協会の会員である 12 事業者さんの協力を得まして、車内に都の作

成ポスターを掲出します。2,685 枚ということで、これは1車両に1枚なので、各路線バス全てに可能な限りの掲出をするということです。若干漏れがあったようで、西武バスさんは12枚と書いてありますが、実は390車両ということで、追加をさせていただきます、合計3,215車両分はご用意いただいたということでございます。

また、補足させていただきますが、この小田急バスさんのサイネージ掲出というのは、全車両の降車ボタンを押す前にと書いてありますが、これは298車両を全ての料金とか、行先の小さいスクロールの所に、ピンポンと押すと、そこに「キャンペーンやっていますよ」というふうに常に出るようになっておりますので、小田急バスさんは非常に力を入れてくれていることのご配慮をお願いします。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続いて、東京ハイヤー・タクシー協会様、お願いいたします。

○ 東京ハイヤー・タクシー協会 朝見業務部次長

東京ハイヤー・タクシー協会の朝見と申します。よろしくお願いいたします。

私どもの今年度の実施計画でございます。例年、クリーンキャンペーンのホームページと、私どものタクシー協会のホームページは、リンク設定によるPRを例年継続して協力させていただいておりますので、今年度も引き続き実施させていただきます。

また、今年度から都作成のリーフレット200部を私どもの会員各社さんへ配布するPRを新たに協力させていただきたいと思っておりますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。ここでご質問等ございましたらお願いいたします。大丈夫でしょうか。

では、続きまして、今度は商工業団体の皆様にご説明をお願いいたします。まず、東京都商店街振興組合連合会さんからお願いいたします。

○ 東京都商店街振興組合連合会 島田組織課長

東京都の商店街振興組合連合会でございます。

個々の商店街におかれましては、各行政とタイアップされて当事業にご協力されているかと思いますが、私ども団体としましては、情報提供ということで、各商店街、都内に2,300強ありますが、そちらに毎月1回機関紙を発行しておりますので、事業の情報提供と、一般消費者に向けてはホームページを持っていますので、掲載することによって一般消費者にも広く情報提供をしたいと思っております。

また、10月に理事会という各区の連合会の理事長さんが来る会合がありますので、リーフレットを配布することによって、情報提供をしたいと思っております。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続きまして、自転車産業振興協会様、よろしくお願いいたします。

○ 自転車産業振興協会 松田事業部チームリーダー

自転車産業振興協会の松田と申します。よろしくお願いいたします。

本協会では、一定期間を除き、毎日曜日パレスサイクリングを実施しております。内容といたしましては、皇居前の内堀通り、祝田橋から平川門の往復約3キロ、10時から16時に交通規制をして、皇居周辺の自然環境保護及び健康づくりの一環として自転車を楽しむていただくために、サイクリングコースとして特別開放をいたしております。

私どもといたしましては、この当キャンペーン期間中、10月27日実施予定のパレスサイクリングにて設置いたしますテントにて、ポスター掲示とチラシの配布を行う予定でございます。よろしくお願いいたします。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続きまして、東京都自転車商協同組合さん、よろしくお願いいたします。

○ 東京都自転車商協同組合 新田事務局次長

東京都自転車商協同組合の新田と申します。よろしくお願いいたします。

当組合では、組合に加盟しております東京都の自転車店約 750 店舗に対しまして、ポスターを配布いたしまして、ポスター掲示を徹底させて、ご来店されたお客様に対してクリーンキャンペーンのアピールを行います。

また、キャンペーン期間中は当組合ホームページでも告知いたしまして、クリーンキャンペーンの告知をしてまいりたいと思います。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。続いて、全国銀行協会様、よろしくお願いいたします。

○ 全国銀行協会 山口総務部次長

全国銀行協会でございます。私たち銀行協会は、銀行会館の施設のパブリックスペースという箇所がいくつかございますが、そちらに東京都作成のポスターを掲出してキャンペーンの周知を行っているというところです。

掲出の箇所は5か所でございますが、引き続き職員の周知を図ってまいります。よろしくお願いいたします。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。本日ご欠席の団体につきましては、事務局から説明をお願いいたします。

○ 坂本連携担当課長

事務局から説明いたします。

東京商工会議所さんは、メールマガジンでの配信を行う予定です。

東京都商工会連合会さんは、広報誌に掲載するほか、ポスターの掲出を行う予定です。

関東百貨店協会さんも、広報誌への掲載とポスターへの掲出を予定しています。また、協会会合においてキャンペーンの周知を行う予定です。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。ご質問等がございましたらお願いします。

では、引き続きまして、交通安全等普及団体及び各種団体の発表に移らせていただきます。まず、日本自転車普及協会様、お願いいたします。

○ 日本自転車普及協会 大島参与兼事務局長

日本自転車普及協会です。よろしくお願いいたします。

本会におきましては、本会のホームページにクリーンキャンペーンを掲出させていただくとともに、自転車普及協会で運営しております「自転車文化センター」という施設に、ポスターの掲出及び来館者の方に重点的にPRしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続いて、日本二輪車普及安全協会様、お願いいたします。

○ 日本二輪車普及安全協会 鶴川事務局長

日本二輪車普及安全協会の鶴川と申します。よろしくお願いいたします。

私どもの協会といたしましては、広報活動が主となりますが、都内にある二輪の販売店さん、オートバイ販売店様、400店にメールマガジンを発送して周知を図ってまいりたいと思います。そして、店頭におきまして、啓発を行っていただくという予定でございます。

また、SNSについては、東京都さんが発信されたXをリポストさせていただいて、広く情報発信していきたいと考えております。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続きまして、東京都交通安全協会様、お願いいたします。

○ 東京都交通安全協会 林安全対策部長

東京都交通安全協会の林と申します。

まず、駅頭活動については、島部を除く 97 各地区の交通安全協会があります。

そのうち、10 ヶ所の自転車が多い地域交通安全協会にお願いをして実施していただく予定です。

もう一つ、機関紙を 2 誌ほど発行しておりまして、交通安全ジャーナルというものがありまして、この 10 月号にキャンペーンを掲載してお知らせを図る予定でございます。これは、各警察署、各地区安全協会と、「安全運転管理者」を有する事業所に約 1 万部発行しております。

そして、2 誌目が「青いシグナル」という季刊誌です。年 4 回発行していきまして、10 月にちょうど同じような形でこのキャンペーン活動をお知らせする予定でございます。

以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。では、続きまして、東京都公立高等学校長協会様、お願いいたします。

○ 東京都公立高等学校長協会 澤海事務局長

校長協会の事務局長で澤海と申します。よろしく申し上げます。

私どもは教育委員会とタイアップしまして、配布されたポスターの周知を全都立高校、現在は 191 校あるのですが、そこに周知をして、生徒たちにこのことを啓蒙していくということでございます。

それともう一つは、今、交通安全協会の冊子を見させてもらったのですが、私どももその冊子をいただきながら、その冊子の中身を周知しているということでございます。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続きまして、東京都町会連合会様、お願いいたします。

○ 東京都町会連合会 小林副会長

東京都町会連合会副会長の小林と申します。

連合会といたしましては、各区市町村と協力して、各々の自治体の広報活動、啓発活動に協力してまいりたいと思っております。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続きまして、自転車駐車場整備センター様、お願いいたします。

○ 自転車駐車場整備センター 石川総務部上席参事

自転車駐車場整備センターの石川と申します。よろしく申し上げます。

以前は独自のポスター等を作って広宣活動に努めていたのですが、コロナの関係で予算構成ができず、今年も残念ながら予算構成ができない状況でございます。

今年度は、東京都さんでお作りいただいたポスター等を、直用の駐輪場に掲示して活動していきたいと思っています。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続きまして、東京しごと財団様、お願いいたします。

○ 東京しごと財団 上野総合支援部シルバー人材センター課長

東京しごと財団東京都シルバー人材センター連合の上野と申します。

私どもでは、都内の 58 のシルバー人材センターを統括しているところですが、複数の区市町村様からシルバーに放置自転車の注意喚起の業務を受託していただいております。

そのほかにも、会員自身が就業先への移動として自転車を多く使いますので、会員自らが放置する側にならないように、島しょ地区のセンターを除く 53 か所のセンターにポスター、リーフレットをお送りして、注意喚起を行っているところです。

また、私どものしごと財団は、しごとセンターということで就職支援活動を行っております。不特定多数の方が来庁いたしますので、館内においてもポスターとチラシを掲示して注意喚起を行ってまいります。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続いて東京都老人クラブ連合会様、お願いいたします。

○ 東京都老人クラブ連合会 吉井事務局長

東京都老人クラブ連合会事務局長の吉井でございます。

資料をご覧くださいますように、どこにもマークが付いておりません。一応、区市町村老人クラブ連合会は各地の警察も含めたところでの連携をしておりますが、都老連といたしましては、実施計画として具体的なものを、ここで把握しているものではございません。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続きまして、東京都障害者団体連絡協議会様、お願いいたします。

○ 東京都障害者団体連絡協議会 小林東京都盲人福祉協会会長

代表いたしまして、私、東京都盲人福祉協会会長の小林と申します。

私どもは、こうやって皆さん方がやってくださっているクリーンキャンペーンによって放置自転車がなくなることで、要するに自転車との接触が減り怪我等がなくなるということで非常にありがたく思っております。

また、私ども自身としては、自分たちのいろんなイベント等でのプログラム構成などの中に、クリーンキャンペーンのことも載せさせていただいております。

今後とも、皆さん方、私ども障害を持っている立場の者のことに十分ご配慮いただきながら、よろしくお願いいたします。いつもありがとうございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。では、本日欠席の団体につきましては、事務局から説明をお願いいたします。

○ 坂本連携担当課長

欠席団体につきましては、ポスター掲出またはリーフレット配布以外の取組について説明させていただきます。資料5をご覧ください。

東京都専修学校各種学校協会さんは、会員校宛のメール配信にてキャンペーンの周知を行う予定です。

東京消費者団体連絡センターさんは、広報誌及びホームページの公表を予定しております。

東京宝くじ協会さんは、宝くじ売り場でのポスター掲出とリーフレット配布を予定しております。

続きまして、資料6をご覧ください。

東京私立中学高等学校協会さんは、都内の私立中学校高等学校へのポスター配布を行う予定です。

東京母の会連合会さんは、東母連全体会議総務委員会において、駅前放置自転車クリーンキャンペーンを実施するよう協力を依頼する予定です。

東京都専修学校各種学校協会さんは、研修会会場でのポスター掲示とリーフレット配布を予定しております。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。ご質問等がございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

では、続きまして、東京都各局の発表をお願いいたします。まず、生活文化スポーツ局私学部よろしく申し上げます。

○ 生活文化スポーツ局私学部 日置私学部私学行政課統括課長代理

東京都生活文化スポーツ局私学部私学行政課長の代理で参りました日置と申します。

私学部では、例年行っておりますが、部内でのポスター掲示、それからリーフレットの設置によりまして、周知を図っていきたいと考えております。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。建設局、よろしくお願いします。

○ 建設局 永松道路管理部監査指導課統括課長代理

東京都建設局道路管理部監査指導課でございます。監査指導課長が本日不在になっておりますので、代理出席とさせていただきます。ご了承ください。

広報活動についてなのですが、東京都が印刷配布いたしますポスターにつきまして、建設局内11の建設事務所がございますが、そちらの庁舎内に掲示させていただきまして、その普及に努めさせていただきたいと思っております。

また、チラシの駅前配布等につきましては、各関係機関から要請があった場合には、協力する体制をとらせていただいております。

それから、放置自転車等の撤去につきましては、撤去を実施するにあたりまして、要員とか機材の提供等について、事前に区市町村様と調整をして実施していきたいと考えております。以上になります。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。続きまして、交通局、お願いします。

○ 交通局 荒木電車部事業改善担当課長

交通局でございます。まず、広報誌等ということで、都営交通の各駅に配布しております広報誌がございます、これにキャンペーンについて紹介する欄を設けまして、各駅等に配布いたします。

そのほか、駅の改札付近にディスプレイがございます、普段は運行情報等を表示しているのですが、こちらのディスプレイにもキャンペーンの内容を公表いたします。それからポスターにつきましては、当局が保有している全ての地下鉄の車両、それから全ての地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナーの駅の構内にポスターを掲出いたします。

リーフレットにつきましても、各駅に配布いたします。さらに放送ということで、地下鉄の車内放送、それから各駅の駅構内放送でもって、キャンペーンについて放送いたし

ます。交通局の取組については以上になります。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。では、教育庁、お願いします。

○ 教育庁 市村指導部高等学校教育指導課長

教育庁でございます。直轄校を約200校持っておりますので、指導部の取組をご説明いたします。

先程、公立高等学校長協会からもありましたが、そちらと協力しながら進めておりますが、直轄校約200校につきまして、都で作成のポスター掲出等を行い、学校から生徒に直接指導をするということで進めております。以上でございます。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございます。福祉局分につきましては、事務局から説明をお願いします。

○ 坂本連携担当課長

東京都福祉局では、ポスターの掲出及びリーフレットの配布を予定しております。以上です。

○ 馬神都民安全推進部長

一応これで議事1の報告発表が全て終わりました。

ここまでご質問等がございますでしょうか。大丈夫でしょうか。

では、続けさせていただきます。

議事2に移ります。第41回駅前放置自転車クリーンキャンペーン期間における生活文化スポーツ局都民安全推進部の広報展開について、事務局より説明をいたします。

○ 坂本連携担当課長

お手元のタブレットの資料7をご覧ください。

毎年度、ポスター・リーフレット等を作成・配付し、皆様方のご協力を得て、公共施設や駅構内に掲示していただいております。

本年度ポスターは約4万枚、リーフレットは約13万部用意し、現在、各団体様に順次配送しているところでございます。

さらに、街頭大型ビジョン、デジタルサイネージを活用した広報につきましては、安全安心まちづくりを推進するマスコットキャラクター「みまもりいぬ」を活用した広報動画を放映します。この広報動画を前方スクリーンで再生いたしますので、ご視聴ください。

(動画再生)

みんなここに停めているし、少しならいいよね
ちょっと待って！
少しの間でも、みんなのじゃまになってしまうよ！
ちゃんと駐輪場に停めよう！
自転車の代わりに置こう思いやり

(動画終了)

この動画につきましては、明日から、当部のYouTubeにて公開予定でして、10月下旬のクリーンキャンペーン期間に合わせて、秋葉原駅・池袋駅等の大型ビジョンで放映予定となっております。

動画のデータは提供できますので、各団体でお持ちのデジタルサイネージ等でご活用いただけますと幸いです。

また、キャンペーン期間中はXやYouTube等によるSNS広告を実施するなど、幅広い世代の関心と呼ぶような広報を展開するとともに、昨年度の実態調査で放置自転車が多かった駅を中心に、キャラバン隊を派遣いたします。

報告は以上となります。

○ 馬神都民安全推進部長

東京都の広報業務についての説明でございました。何かご質問等はございますでしょうか。

では、続いて議事3に移ります。駅前放置自転車対策事業に関する知事感謝状の贈呈に

ついて、事務局から説明をいたします。

○ 坂本連携担当課長

資料8で、プレス発表資料を付けておりますが、東京都は、「駅前放置自転車対策事業に関する知事感謝状贈呈の事務処理要領」に基づき、区市町村からの推薦を踏まえ、都内の駅前放置自転車対策事業に積極的な協力をし、貢献している団体又は個人に対し、知事名による感謝状を贈呈しております。

今年度も推薦をいただき、内容について審査した結果、資料8にございますが、1団体に知事感謝状を贈呈することとなりました。受賞者の功労内容についてご紹介いたします。

新宿区さんから、新宿駅及び近隣3駅における広報啓発及び自転車駐輪場用地としての土地貸与を功績として、東日本旅客鉄道株式会社新宿統括センター新宿駅さんをご推薦いただきました。

贈呈基準は「駐輪場の利用促進の呼びかけなどの広報啓発を10年以上（報酬を得ていない場合は5年以上）行っているもの」及び「区市町村等に対して駐輪場の用に供する土地を提供した者であって、駅前放置自転車対策事業への貢献が多大であるもの」です。

受賞者の功績をご説明します。当団体は平成29年3月に新宿区と覚書を締結してから、JR新宿駅東口広場を中心に活動を開始し、月2回の定期活動を継続してきました。

また、新宿駅以外の近隣3駅である大久保駅、新大久保駅、高田馬場駅においても、区が行う啓発活動に積極的に参加しており、例年、駅前放置自転車クリーンキャンペーン等を含め、駅前放置自転車対策に関する広報啓発活動を区と合同で行っています。

また、駐輪場候補地の確保に対しても積極的で、大久保駅南口で同社の一部敷地を区に貸与し、令和5年8月、収容台数22台の駐輪場の開設に寄与しました。

以上2点の貢献もあり、新宿駅周辺の放置自転車台数は、活動を開始した平成29年からの7年で約8割減となる大きな成果を挙げており、新宿区の駐輪対策に大きく貢献していることが功績として認められました。

なお、感謝状贈呈式をこの幹事会の後に開催いたします。

推進委員会幹事の皆様におかれましては、感謝状贈呈式へのご参加をよろしく願いたします。

○ 馬神都民安全推進部長

ありがとうございました。

これで本日の議題は全て報告が終わりました。全体を通じて何かご質問等がございますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、以上をもちまして、第 41 回駅前放置自転車クリーンキャンペーン推進委員会幹事会を閉会とさせていただきます。

なお、本日の会議の議事録につきましては、推進委員会設置要綱の第 9 条第 2 項に基づきまして公開と規定されておりますので、後日、生活文化スポーツ局都民安全推進部のホームページで公開いたします。ご了承をお願いいたします。

では、本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございました。

午後 3 時 57 分 閉会